

動物の足跡

R.M

調べたこと

私はこの半年間動物の足跡について調べ来ました。私はクマやキツネ、ウサギなどの足跡を調べてきました。私がどうしてこの半年間動物の足跡について調べられたのかは、動物によって大きさや形が色々だからです。始めは、途中で動物の足跡だけでなく他のことを調べようと考えていたけど動物の足跡を調べていたら、他のことを調べるのではなく、動物の足跡をこの半年間調べようと思い最初の計画とは変って行きました。私はそれだけ動物の足跡にはまって楽しくなったのでしょう。私は、林間に行って楽しみなことがありました。それは、今まで調べてきた動物の足跡を自分の目で見ることです。

動物の足跡は？

私は、1日目には、五色沼周辺でした。五色沼周辺だったので、私が調べていた動物の足跡は一つも見られず。

五色沼周辺

一日目は五色沼周辺に行きました。パークボランティアの桑原先生の話によると毘沙門沼には、人が持ち込んだニシキゴイやブラックバスが見られると言っていました。あのブラックバスが沼にいと小さい動物がだんだん減ってきて最終的には、いなくなってしまう。勝手にブラックバスを沼に放す。などのことはやめてもらいたい。人間が自然を壊しています。人間が山の中に入れば自然を壊していることだけどそれよりブラックバスを放すことは最低のことだと思います。人はそのようなことをやっているの自然は壊れて行きます。

動物の足跡は見られなかったけど、色々な植物は見ることはできました。その植物はウルシがありました。パークボランティアの桑原先生がウルシにさわると危険と言っていました。桑原先生が何回も何回も言っていたので名前を覚えることができました。ウルシ以外にもドクダミも見ました。ドクダミは触っても何も起こりませんが、においが臭いです。ドクダミ以外にオオハンゴンソウを見ました。

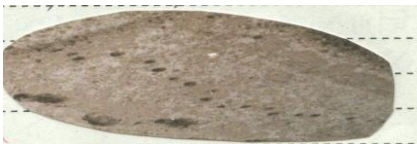
動物の足跡はどうなった？

二日目は天鏡閣に行きました。一日目は五色沼周辺だったので動物の足跡は一つも見られませんでした。

なんと！？

天鏡閣に行く通りでキツネの足跡を見ることができました。私がキツネの足跡について調べて来たことはタヌキに比べて肩幅が狭いため足跡は、ほぼ一直線上に置きます。同じ地点に足を置くので危険物や音の出る物を踏む確率が低いです。キツネの足跡は丸くて小さいです。足跡と足跡の幅は30cmあいています。キツネの足跡の長さは4,5cmしかありません。キツネは以外に足が細いので足跡の幅も小さいです。キツネの足跡は移動する速度によって足跡のパターンが異なります。私が行った時は、走行した時の足跡が残っていました。たぶん私達が来る前に歩いてどこかに行ったのでしょうか。キツネの行動は日没か夜明けです。私達が行ったのは、昼ぐらいたったのでキツネが歩いているわけがありません。ほんとうは、実物が歩いている所を見たかったけど、いなかったので残念です。でも足跡だけは見られたので良かったです。

キツネの足跡です。調べた通りでした。実物を見てやっぱりキツネの足跡は小さいなと思いました。



なんと！？ パート2

今度は、他の場所に行くと見るとクマの足跡がありました。クマは夏から秋に生息しています。食性は雑食です。冬は森の中や岩穴で冬眠をします。クマは一般にオスはメスより大型です。私が林間に行った時は、夏だったのでクマの足跡を見ることができました。キツネと同じで実物も見つかったけど、見られませんでした。だけどクマの足跡は見られて良かったです。クマの足跡はキツネに比べるとすごく大きいと感じました。私がクマのことについて調べた時に裏磐梯にはこのごろクマに出会うことが多いと書いてありました。そしたら、2日目のパークボランティアの横田先生が「気をつけることは、普通のクマは人間を見たら逃げるけど、小さい頃に人間に嫌なことをされたりしたクマはおそって来る」と言われました。でもこのことを気をつけていたけど一回もクマに会うことはありませんでした。今回の林間では、クマの足跡だけではなく、クマの爪跡も見ることができました。クマの爪跡を見つけたのは、クマの足跡を見つけた近くです。と言うことはクマが歩いて

行って森の中に入って行ったと思います。



足跡以外は？

森の中に入って行くとクルミが落ちていました。そのクルミの中身は入ってはなく2つに割った後がありました。クルミが大好きなのは、リスなのでリスと先生は言いました。私はリスの足跡について調べて来たので下を探して見るとどこにもありませんでした。そしたら、先生は、木の上で食べて、クルミのからだだけを木の上から捨ててあると言っていました。足跡がなくて残念でした。リス以外にもムササビの巣を見つけました。ムササビの巣は木の上であり、中に掘ってありました。ムササビは日没とともに活動を始めるので夜の7時ぐらいに行けば見られると言っていました。私はムササビの飛んでいる所を見なかったです。ムササビは赤いライトを照らすと出てきやすいと言っていました。夜は暗くではっきり見えないので昼間に出てきてもらいたいです。そしたら私は見る事ができました。動物以外にも植物も見ました。毒植物のヤマウルシとツタウルシとヌルデの葉を見ました。その植物は調べていなかったけど横田先生がさわると危ないと言っていました。さわると皮膚がかゆくなると言っていたので危ないと思いました。何回も聞いていたので覚えています。ウルシ以外にもオオハンゴウソウが色々な所にいっぱい咲いていました。

半年間ずっと。

私は半年間ずっと色々な動物の足跡について調べて来ました。この足跡は？と横田先生に聞かれると私はキツネの足跡と答えることが出来ました。半年間調べてきたことが役に立って良かったです。答えられた時は嬉しかったです。クマの足跡もあったけどクマの足跡も調べていたのでクマの足跡があったのもわかりました。調べてきた物が本番にわかっていて答えることが出来て良かったです。リスの痕跡は調べていなかったけど、くるみがあったのでリスかなと思いました。そしたら答えがあっていました。後、くもの巣については、わからなかったけど、教えてもらい自分の巣にくつつかないとわかりました。私はこのことを不思議に思っていたけど、解決できて良かったです。ムササビの巣は見る事ができたけど、本物は見られなかったので残念です。私が勉強して来た動物の足跡が見られて良かったです。実物では見られなかったけど、他にも色々な動物の足跡について調べてきました。磐梯山にいる動物はノウサギ、テン、ニホンカモシカ、ホンドリスがいます。

ノウサギやテンやカモシカもいますが、私達が行った時はいませんでした。ノウサギの足跡はT字型につきます。前の大きな足跡が後ろ足です。ノウサギの足跡の特徴はT字型につくことです。

リスの足跡は、前足と後ろ足も並んでつきます。リスの痕跡は見たけど、その近くを探していたが、ありませんでした。そしてクロテンの足跡は木のところで足跡が無くなっていたらテンかもしれません。テンの足跡を探したけどありませんでした。でもテンの糞を見ることが出来ました。色は黒で大きさはクロテンにしては大きかったです。裏磐梯に初めて行って初めて見る物がありました。それは、天鏡閣です。裏磐梯にこんなところがあったのかなと思いました。すごく豪華な所でした。私はびっくりしました。お金持ちの家に行ったことはなかったけど家の中に入って生活をしている様子がわかりました。植物は1回も調べていなかったけどパークボランティアの先生が説明していて植物のことを調べるのもいいなと思いました。これからは、植物のことも調べて動物の足跡を調べることも続けて行きたいです。

まとめ

私はこの半年間動物の足跡について調べてきました。磐梯山にいる動物を調べてきて色々なことがわかりました。動物の足の形や歩き方の特徴から、動物たちの足跡を見ることによってどんな動物でも見分けることができます。今では、動物の足跡に興味を持ち色々調べてきて動物の足跡がわかるようになりました。だんだんわかってきた所で動物の足跡ではなく植物について調べようと思っていましたが植物を調べる前に動物の足跡を調べていたら、楽しくなりました。調べた足跡が林間に行ってみられることが楽しみでした。1日目は五色沼の周辺だったので動物の足跡は見られませんでした。2日目の午前中も足跡を探していたけれど結局1つも見られませんでした。このままだったら私は動物の足跡しか調べていないのにこのまま見られなかったらこの半年間私にとって意味がありません。でも午後歩き始めたら横田先生が動物の足跡と言ったので、私は急いで行きました。そして、横田先生が問題をだしました。その時私は、半年間調べてきたので動物の足跡を答えることができました。キツネのすぐそばにクマの足跡がありました。

私は調べて来てキツネの足跡を当てるといことはキツネの足跡のことについて半年間の成果がでていると思います。他の動物も調べましたが、私達が林間に行った時は、見られませんでした。途中で動物の足跡をあきらめて植物の分野を調べることはやらなくて良かったです。私は、動物の足跡をずっと調べて来て良かったです。